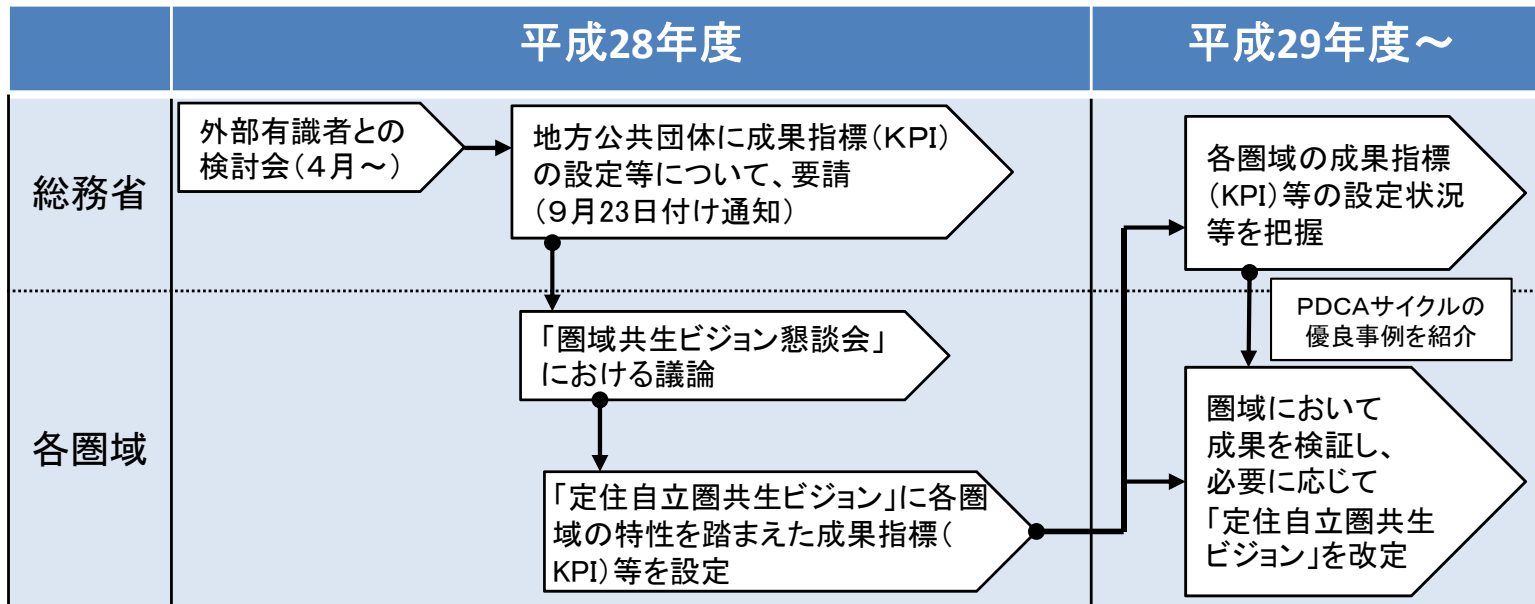


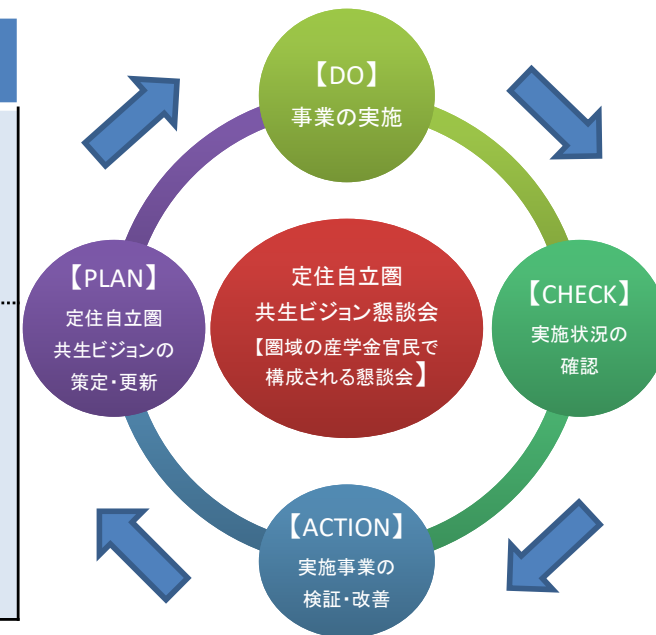
定住自立圏における成果指標（KPI）の設定について

- 平成28年9月23日付けの通知により、総務省より各圏域に対し、平成28年度中に、各圏域の特性を踏まえ、施策や事業に応じて成果指標（KPI）を設定するよう要請。
- 令和2年2月末時点において定住自立圏共生ビジョンを策定している圏域（連携中枢都市圏に移行済の圏域を除く。）114圏域全てが、各圏域の特性を踏まえ、施策や事業に応じた成果指標（KPI）を設定。

【成果指標（KPI）の設定等のスケジュール】



【各圏域における施策や事業の検証】



K P I 設定圏域における設定状況（要綱上の取組で分類）

ア	生活機能の強化に係る政策分野	設定圏域数
	a 医療	108
	b 福祉	99
	c 教育	95
	d 土地利用	15
	e 産業振興	110
	f その他	81
イ	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	設定圏域数
	a 地域公共交通	106
	b ICTインフラ整備	30
	c 道路等の交通インフラの整備・維持	75
	d 地域の生産者や消費者等の連携による 地産地消	36
	e 地域内外の住民との交流・移住促進	92
	f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきや ネットワークの強化に係る連携	41
ウ	圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	設定圏域数
	a 人材の育成	88
	b 外部からの行政及び民間人材の確保	23
	c 圏域内市町村の職員等の交流	46
	d aからcまでに掲げるもののほか、圏域マネ ジメント能力の強化に係る連携	25

※ 令和2年2月末時点においてKPIを設定している114圏域における設定状況。

定住自立圏の取組とKPIの設定例について

九州周防灘地域定住自立圏(中津市) 4市2町

○ 圏域のコミュニティバス豊前・中津線運行

・豊前市中心部と中津市民病院を結ぶコミュニティバスを、豊前市と中津市の共同で、県境を越えて運行。

※利用ニーズの高い高齢者を対象に割引チケットを発行した結果、当該路線のバス利用者は運行開始当初から60%増加

※運行距離12.8km

KPI

コミュニティバス年間利用者数

基準値:9,259人(H27)→目標値:12,000人(R元)
現状値:10,281人(H30見込)

湖東定住自立圏(彦根市) 1市4町

○ 圏域の病児・病後児保育

・市町単独では設置が困難であった病児・病後児保育室を平成24年に開設(平日8時30分～18時)。

・保護者が就労しているなど、児童が病気の際に自宅での保育が困難な場合に、圏域内の病気の児童を一時的に保育する。

KPI

病児・病後児保育の利用者数

基準値:484人(H26)→目標値:600人(R元)
現状値:564人(H30)

玉名圏域定住自立圏(玉名市) 1市3町

○ 圏域の空き家バンク連携

・1市3町間で、空き家バンクに登録された情報(平成29年は27件)等を共有し、圏外からの移住・定住希望者の多様な居住環境の要望に、各市町がワンストップで情報提供を実施。

・他市町の物件に関心のある場合には、当該他市町の担当者に仲介。

KPI

空き家バンク登録物件の成約件数

基準値:0件(H28)→目標値:35件(H33)
現状値:36件(R元)

能代山本定住自立圏(能代市) 1市3町

○ 農林水産業の担い手育成

・地域農業の優れた担い手の育成、確保のため、農業者の研修費等に対する支援を行うとともに、能代市農業技術センターにおいて、圏域住民の農業研修の受入を行う。

・新規就農者等に対する支援や新卒者等を雇用した農業法人等に対する助成、新規参入者の呼び込み等に対する助成。

KPI

新規就農者数

基準値:29人(H27)→目標値:35人(R2)
現状値:32人(H30)